

栗東市水道事業アセットマネジメント及び管路整備計画値と実績について（H28～R3）

（単位：千円）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	期間中合計	備 考
管路	管路整備計画値	330,000	389,000	510,000	567,000	411,000	399,000	2,606,000	・ 布設年度の古い基幹管路から優先的に更新を実施
	実績	365,190	554,512	433,122	378,407	325,198	416,726	2,473,155	
	計画値－実績値							132,845	
十里水源地	アセット計画値	33,000	158,000	158,000	159,000			508,000	・ 耐震補強工事を実施 ・ 浸水対策工事を実施
	実績	13,284		121,677	391,022	190,202	30,382	746,567	
								△ 238,567	
金勝水源地	アセット計画値			52,000	247,000	247,000	248,000	794,000	・ 耐震診断調査及び検討委託を実施 ・ 延命化対策に決定 (将来的に廃止とし、耐震化、更新は実施せず機械装置等のみ取り替え、今後20年程度の延命を見込む。)
	実績					25,337		25,337	
	計画値－実績値							768,663	
第1高区配水池	アセット計画値						16,000	16,000	・ 耐震診断調査及び基本設計委託を実施
	実績					20,297		20,297	
	計画値－実績値							△ 4,297	
合計	アセット計画値	363,000	547,000	720,000	973,000	658,000	663,000	3,924,000	金勝水源地の耐震化・更新をせず、延命に留めることで将来的なダウンサイジングを見込んだことから、期間中の設備投資費は抑えられましたが、一方で耐震補強工事を実施した十里水源地は計画の1.47倍の経費を要しました。
	実績	378,474	554,512	554,799	769,429	561,034	447,108	3,265,356	
	計画値－実績値							658,644	